

楽しみながら演じる新感覚のスピーチコンテスト



韓国語

第9回
鳥取大会

開催日 平成25年12月15日(日)
会場 米子コンベンションセンター
主催 / 鳥取県、駐大阪大韓民国総領事館韓国文化院
運営 / 公益財団法人鳥取県国際交流財団

「話してみよう韓国語」ってどんな大会?

一人で演台に立ち、聴衆の前で話す…という一般的なスピーチコンテストとは異なり、中学生、大学生、会社員、主婦など様々な年齢、職業の初級～中級の韓国語学習者が2名1組で出場し、“中高生スキット”“指定スキット”“創作スキット”の三部門で、指定あるいはオリジナルの台本を暗記して演じ、その出来栄を競います。審査のポイントは、出場者が楽しんでいるかどうか! 衣装あり、小道具あり、笑いあり…入念な準備のもと演出にも工夫を凝らし、日頃の練習の成果を発表します。

안녕하세요!



出場者から
ひとこと

中高生スキット部門 最優秀賞受賞



お二人は鳥取大会代表として、3月8日に東京で開催されるグムホアシアナ杯高校生大会(全国大会)に出場します!

▶「ラーメンといえばキムチでしょう!」
ラーメンの食べ方を例に、日本と韓国の食事マナーの違いを表現



米子南高等学校3年 建井 恵美子 さん (写真:向かって左)

昨年は期待した結果が出なくて悔しい思いをしたこともあり、今回鳥取大会で最優秀賞を獲得できてとてもうれしいです。練習では、せりふの発音やイントネーションに加えて、演技での雰囲気作りにも気をつけました。

せりふがなかなか覚えられず焦っていたのですが、練習でネイティブの先生に見ていただいた際に、パッチム*などの発音についてたくさん褒めてもらったので自信がつき、落ち着いてせりふを覚えられました。台本の自分たちでオチを考える部分では、韓国人と日本人学生という設定なので、それぞれの国民性の違いを意識してせりふを作りました。

東京での全国大会では、鳥取大会に2回出場した経験を生かして、ネイティブの会話に聞こえるような雰囲気を目指していきたいと思います。

*パッチムとは、(子音+母音+子音)等で構成される音節の最後にある子音。
例えば、「キムチ」は、韓国語では「キムチ」と発音されます。

米子南高等学校3年 濱田 優美 さん (写真:向かって右)

私は、中学生の頃から韓国ドラマやK-POPに興味を持っていました。高校に入ってから韓国語教室に通い始め、2年生からは授業でも韓国語を選択しました。約2年半ぶり、今回最優秀賞を受賞できてとてもうれしかったです。韓国語教室や学校の先生方の支えもあり、一生懸命発音や演技練習に励んだ結果が、今回の受賞に繋がったのではないかと感じています。

私はこの先も韓国語を勉強していくつもりです。勉強していくうちに壁にぶつかることがあるかもしれませんが、今回この大会を通して得た自信を持ち続けたいと思います。将来は韓国語を生かせる仕事に就くことが夢です。もちろん言葉だけではなく韓国の文化や人々との触れ合い、韓国についての知識を深めることも大事です。それらを学んだ上で常に向上心を持ち、語学の勉強に励んでいきたいと思っています。

役になりきって
演じました!



▲「韓国の地下鉄」では、携帯で話してもマナー違反ではありません



▲百貨店の店員と客が韓国時代劇ごっこを始める。衣装の早替えもお見事でした!

今年度『話してみよう韓国語』は、全国9都市で開催されました。鳥取大会は中国・四国地区で唯一の大会で、今回9回目を迎えました。一次審査を突破した20組40名が大会本選に進み、激戦を繰り広げました。出場者の熱い思いや努力は観客にも伝わり、「鳥肌がたつほど感動した」「来年は自分が出たい!」といった感想も寄せられました。また、一次審査で残念ながら不合格となった方々も、本選に出場した仲間たちのために、手作りの応援道具を手に会場に駆けつける姿もありました。出場者やその家族・友人、指導者、そして、韓国語や韓国文化に興味のある人々をつなぎ、本大会は日本と韓国の草の根交流のきっかけとなっています。次回は記念すべき第10回大会。夏頃には募集開始予定です。韓国語に興味のある皆さん、あなたも挑戦してみませんか?

『話してみよう韓国語(第10回 鳥取大会)』については、詳細が決まり次第、財団ホームページ等でもお知らせします。



江原道自転車ツーリングの旅 その1

入川さんは財団の日本語クラスでボランティアパートナーとして活躍中。昨年10月19日(土)～25日(金)6泊7日(初日と最終日は船中泊)の日程で韓国・江原道を自転車で走破しました。ツーリングを通して肌で感じた江原道の様子を紹介します。

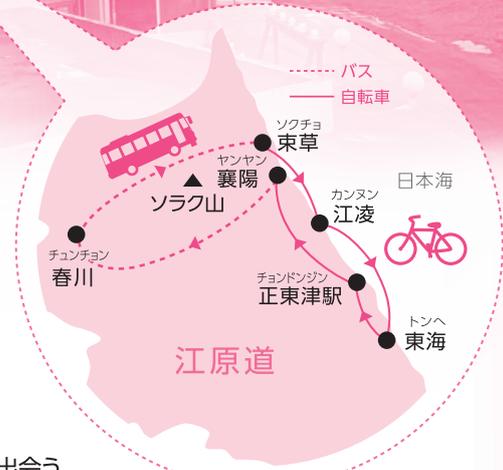
40年振りの海外自転車旅行を計画!

財団の日本語クラスで、外国から来た方たちが、会う度に日本語が上達し、日本で一生懸命頑張っている姿を目のあたりにしてきました。自分も学生時代に異国を自転車で回ったことを思い出し、また、仕事で滞在了時に覚えた韓国語の会話力をもう一度取り戻したいという気持ちが沸き、江原道を自転車で回るツーリングを計画しました。韓国まで利用したDBSクルーズフェリーは、境港から東海(トンヘ)まで14時間。10月19日夜7時に出港、自転車はそのまま積み込むことができ、朝目覚めると現地到着。利便性でも渡航費用の安さでも私にとって最適な移動手段でした。今回の旅は東海からソラク山のふもとの町、襄陽(ヤンヤン)まで150kmほどを海岸線に沿って北上し、そこからソラク山の峠を越えて春川(チュンチョン)に至り、ほぼ同じコースを帰ってくるという行程を考えました。しかし、事前に旅程を組み立てた際、限られた日数と私の年齢(60歳)で、途中1,000mの峠を越えるのは困難と判断し、一部高速バスを利用することにしました。韓国では自転車の前輪を外し、輸行袋に入れさえすれば、どのバスでも自転車を持ち込むことができます。サイクリストにやさしい国です。



どこか懐かしさを感じる海岸線沿い

自転車は、音や匂い、風や人々の会話などを、直接肌で感じることのできる素晴らしいツールだと思います。できるだけ主要国道には乗らないようにし、漁場(りょうば)や農家の軒先をかすめながら走り、イカ干し作業や昔ながらのたたき棒で豆出しをするハル



モニ(おばあさん)に出会うこともできました。海沿いには鳥取、倉吉、米子と同じような人口規模の街が同間隔で点在していて、美しい海岸線とそこに住む人々の素朴な生活が私の心を和ませ、ペダルを踏む足に力を与えてくれました。

民宿の宿賃をその場で交渉!

一日目はあえて泊まることを決めず東海港を出発。自転車で行けるところまで行き、宿探しをしようと考えていました。江陵(カンヌン)から襄陽に向けて南北に延びる海岸線は、リゾート地としてソウルからも人々が休暇で訪れます。そのため、「宿はどうかなるだろう」という気持ちで向かいました。「正東津(チョンドンジン)駅」などに寄り道をしながら走り続け暗くなり始めたころ、ある一軒の民宿の前におじさんの姿が。見つけた民宿は、キッチン付きのツインで50,000ウォン(日本円でおおよそ5,000円)。「高い!」と思った私は、値下げ交渉を開始。最終的に30,000ウォンで交渉成立!気分を良くし、一階に併設された食堂へ足を運びました。海産物がたくさん水揚げされる江原道、何を食べようかメニューを見ながら安くておいしそうな料理を注文するも、「それは品切れ」、「今日は水揚げなし」とことごとく断られ...気を取り直して「どれなら用意できるの」と尋ねたところ「フェトッパ*」と「メウンタン*」とのこと。じゃあそれにしようかと値段を見るとかなりの額!値切った宿代も食事代に消えてしまいましたが、運ばれてきた料理は絶品!鳥取に住む私も驚くほどのおいしい海鮮料理に舌鼓。民宿のおじさんとのコミュニケーションも合わせてたんのうしました。 つづく...



▲「世界で最も海に近い駅」としてギネスブックにも登録されている正東津(チョンドンジン)駅

*フェトッパ(刺身丼) / 「フェ」は刺身、「トッパ」は混ぜご飯という意味。刺身と野菜をコチュジャンと酢で味付けしご飯と混ぜて食べます。
*メウンタン(魚のチゲ) / 魚のあらでダシをとった辛いスープで、大根やもやしなどの野菜を加えて食べます。

江原道自転車ツーリングの旅 ~その2~ は、次号(No.110)に掲載します。

Japanese Language Classes, First Term

Fees: None

These classes are designed to provide Tottori residents of foreign citizenship with the practical Japanese language skills you need for daily life. Language support volunteers assist instructors for an enjoyable learning experience.

*some class sections may require purchase of textbook

		Time		Place	
East (Head Office)	4/6 – 8/3 (18 sessions)	Sun.	0Class (Fundamentals)	10:00-11:00	TPIEF Head Office (4-110-5 Koyama Nishi, Tottori City)
			A①Class (Basic)	11:00-12:30	
			A②Class (Basic)	1:00-2:30	Sazanka Kaikan, Elderly Care Center (2-104 Tomiyasu, Tottori City)
			B①Class (Elem.Conversation)		
			B②Class (Essential Kanji)		
C Class (Intermediate)	2:40-4:10				
Central (Kurayoshi Office) <small>*Dates and lesson contents subject to change according to circumstances.</small>	4/16 – 7/16 (13 sessions) *no class 5/7	Wed.	Wednesday Class	1:30-3:00	Tottori Prefectural General Offices Annex, Conference Room and Lecture Rooms 1 and 2 (2 Higashi Iwaki-cho, Kurayoshi City)
	4/20 – 7/13 (12 sessions) *no class 5/4	Sun.	Sunday Class	1:30-3:00	Kurayoshi Sports and Cultural Hall (529-2 Yamane, Kurayoshi City)
West (Yonago Office) <small>*Please inquire for details</small>	4/13 – 7/27 (14 sessions) <small>*no class on 5/4 and 5/25</small>	Sun.	Elementary	10:15-11:45	Yonago Convention Centre (294 Suehiro-cho, Yonago City)
			Intermediate		Yonago Culture Hall (293 Suehiro-cho, Yonago City)

For information and inquiries, please contact your local TPIEF office (contact information on reverse)

Announcing the Disaster Prevention Handbook in Simplified Japanese (Multilingual Version)

TPIEF's free Disaster Prevention Handbook in Simplified Japanese has been made even easier to read, and augmented with vocabulary in English, Chinese and Tagalog. Get your copy and be prepared to keep yourself safe in the event of an earthquake, typhoon, blizzard, or other disaster.

This handbook is available for download from our web page, and we also offer free copies by request. Inquire at your local TPIEF office to receive as many copies as you'd like.



Announcing the Handy Emergency Wallet Card

TPIEF also offers a convenient wallet-sized card with essential information for emergency situations, in simplified Japanese with English, Chinese and Tagalog.

Use this card to gain access to emergency information, the location of shelters, inform people you are looking for an interpreter, and other crucial messages in the absence of Japanese language fluency. The card also allows you to record important information in advance on a special memo space. It can even help in instances of automobile accidents and fire to help get you to the police or to a hospital at critical times.

Make a habit of carrying this card with you at all times to avoid disaster before it happens. Please call your local TPIEF office to request as many cards as you need, and we will gladly send them to you.



日语学习班第一期 开班通知

这是为了帮助鸟取县内的外国出身者可以愉快的学习对日常生活有帮助的日语而开设的班级。讲师和日语志愿者将一起协助大家学习。

费用 免费

※但是,依班级不同需要另支付教材费

		日期及时间		会场		
东部 (总所)	4/6 ~8/3 (共14回)	每周日	0班(基础前班)	10:00~11:00	财团本所 (鳥取空港国際会館1F) (鳥取市湖山町西4-110-5)	
			A1班(基础班)	11:00~12:30		
			A2班(基础班)			
			B1班(初级会话班)	13:00~14:30		ざざんか会館或 高齢者福祉センター内会議室 (鳥取市富安2-104)
			B2班(生活汉字)			
C班(中级班)	14:40~16:10					
中部 (仓吉事务所) ※因为是预定,所以日程及内容 可能会有所更改。	4/16~7/16 (共13回) ※5/7休息。	每周三	周三学习班	13:30~15:00	鳥取県中部総合事務所別館 「会議室」、「相談室1,2」(倉吉市東蔵城町2) 倉吉体育文化会館「教養室」 (倉吉市山根529-2)	
	4/20~7/13 (共12回) ※5/4休息。	每周日	周日学习班			
西部 (米子事务所) ※详细内容请咨询米子事务所。	4/13~7/27 (共14回) ※5/4, 5/25休息。	每周日	初级班 中级班	10:15~11:45	米子コンベンションセンター (米子市末広町294) 米子市文化ホール (米子市末広町293)	

咨询: 鸟取县国际交流财团各个事务所(联络方式请参考最后一页)

「防灾手册 简易日语版 (一部分是多国语言版)」 发放中!

财团将目前为止用简易日语所写的防灾手册中的一部分,加上英语·汉语·他加禄语的内容重新改版,让您可以更轻松阅读。为了做好地震及台风、大雪等的灾害防备,现在就来好好的阅读此防灾手册并做好准备吧!

此防灾手册刊登在财团的网页上,但是如果您告知我们所需要的份数,也可以直接邮寄给您。欢迎向我们咨询。



「灾害时携带卡」发放中!

财团正在发放有利于发生灾害或紧急情况时的携带卡。卡上写有简单的日语与英语·汉语·他加禄语。

此卡可在发生灾害时无法用日语做好充分沟通的情况下使用。如想得知灾害情报、想去避难场所或想要寻找翻译人员时,您可以用手指卡上的句子来向对方表达您的意思。卡上附有「灾害笔记栏」,能够事先填写一些重要信息以有备于灾害的发生。且当您遇到火灾或车祸等必须要马上去医院或警察局等紧急状况时也可以使用。

为了发生灾害时能够不慌张,平时就把这张携带卡带在身边吧!关于此卡,如果您告知我们您所需要的份数,我们就会邮寄给您。欢迎向我们咨询。

いざというときに 備えて 携帯しましょう

Keep This With You in Case of Emergency

以防万一遇到不测时请您随身携带

Panatilihin Ang Mga Ito Sa Iyo Sa Kaso Ng Kagipitan

○○話をすることができる人はいますか? 英語? 中国語?

Is there someone here who speaks English? 英語? 中国語?

May isang tao dito na nagsasalita ng Tagalog? 英語? 中国語?

私は病院/避難所に行きたいです。連れて行ってください。

I want to go to the hospital/shelter. Please take me with you.

我想去医院/避难所,请带我去。

Nais kung pumunta ng ospital/kanlungan, mangyaring dalhin mo ako.

【公益財団法人鳥取県国際交流財団】

あなたもぜひ、賛助会員に!

当財団では、県民の皆様の幅広い支援・参加を得て、皆様とともに県民参加型の国際交流事業を進めていくため、趣旨に賛同して下さる賛助会員を広く募集しています。国際交流に興味はあるけど何から始めればいいのか分からないとお悩みの方も、まずは当財団の賛助会員に!きっと楽しい世界が広がるはずです。皆様のご入会をお待ちしております!!

入会方法

財団の各事務所で入会を受けています。また、公共施設にも申込用紙を置いてありますので、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

【入会対象者と年会費】

個人会員	1口/ 2,000円
学生会員 (高校生以下)	1口/ 500円
団体会員	1口/ 10,000円

※会員期間は、毎年度4月1日から翌年の3月31日までです。
※途中入会の場合、年会費は入会月に合わせて割引になります。

会員特典

特典1 財団機関紙(年4回)「とっとり国際通信」送付

特典3 提携飲食店、観光施設等割引サービス

特典2 財団図書貸し出し増冊サービス

特典4 旅行会社のパック商品等優遇割引

※提携している飲食店、観光施設、旅行会社等とサービス内容については、ホームページに掲載しているほか、一覧表を機関紙と共に送付いたします。

世界の料理にチャレンジ

財団各事務所には、世界各国の食文化を紹介した本、英語で日本食を紹介した本などいろいろそろっています!



「旅行先で食べたあの料理を家でも作ってみたい」、「レパートリーを増やしたい」、「ちょっと変わった味の料理を食べてみたい」と思ったことはありませんか?財団では、いろいろな国のレシピを紹介した本をそろえています。外国人が家にホームステイに来るけど、どんな食事をしようかと迷ったときのヒントにも、ぜひご活用ください。

また、楽しい国際交流は「食」を通しても行えます。お互いの国の料理を作り、食べ比べてみるのはいかがでしょうか。例えば餃子は、日本、中国、韓国、モンゴル、ロシアなどでそれぞれ包み方や材料、調理法が違います。互いの食文化を知ることでも話題も広がります。

※各事務所で蔵書は異なりますが、最寄りの事務所から取り寄せることができます

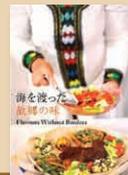
おすすめ図書



『世界の祝祭日とお菓子』
各国で祝祭日に食べるお菓子のレシピ集。その由来・逸話も楽しめます。



『世界の鍋』
~いつもと違うごちそう レシピ厳選29~
世界のご当地・熟々の鍋料理をおうちで食卓の主役に!!



『海を渡った故郷の味』
Flavours Without Borders
日本に難民としてやってきた人達が母国を懐かしんで作る家庭料理を紹介。

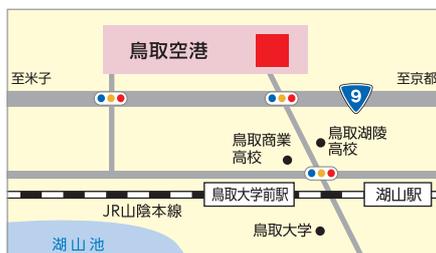
本所

Head Office/ 本所

〒680-0947
鳥取市湖山町西4丁目10-5 鳥取空港国際会館1F
TEL. (0857) 31-5951 FAX. (0857) 31-5952
E-mail / tic@torisakyu.or.jp

■利用時間

平日 9:00~18:00 土・日 9:00~17:30
祝日・年末年始はお休みです



倉吉事務所

Kurayoshi Office/ 倉吉事務所

〒682-0802
倉吉市東蔵城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL. (0858) 23-5931 FAX. (0858) 23-5932
E-mail / tick@torisakyu.or.jp

■利用時間

平日 8:30~17:15 土・日・祝日・年末年始はお休みです
※臨時に閉所する場合は、HPで随時お知らせします。



米子事務所

Yonago Office/ 米子事務所

〒683-0043
米子市末広町294 米子コンベンションセンター1F
TEL. (0859) 34-5931 FAX. (0859) 34-5955
E-mail / ticy@torisakyu.or.jp

■利用時間

平日 9:00~17:30 土・日 10:00~17:00
祝日・年末年始はお休みです

